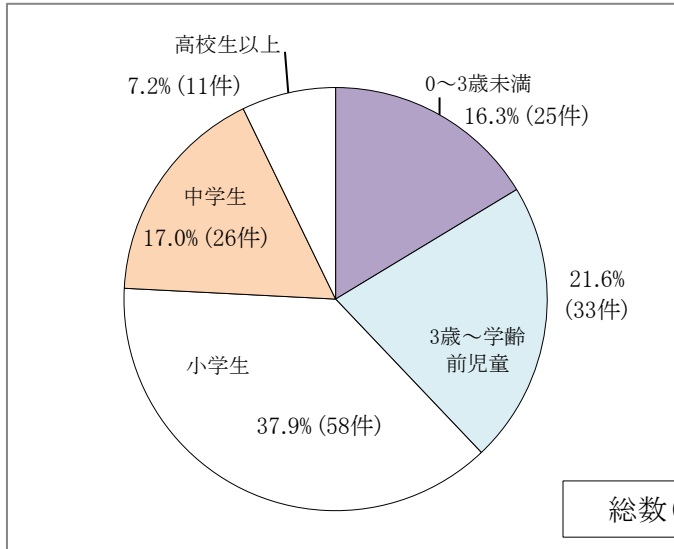
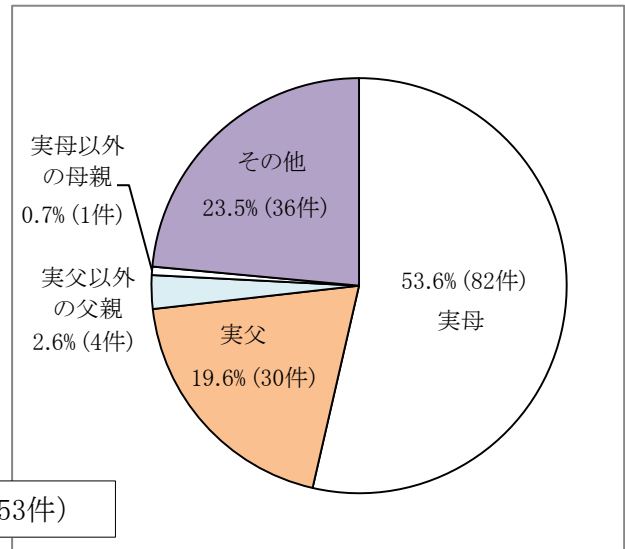


(3) 被虐待児の年齢別構成割合

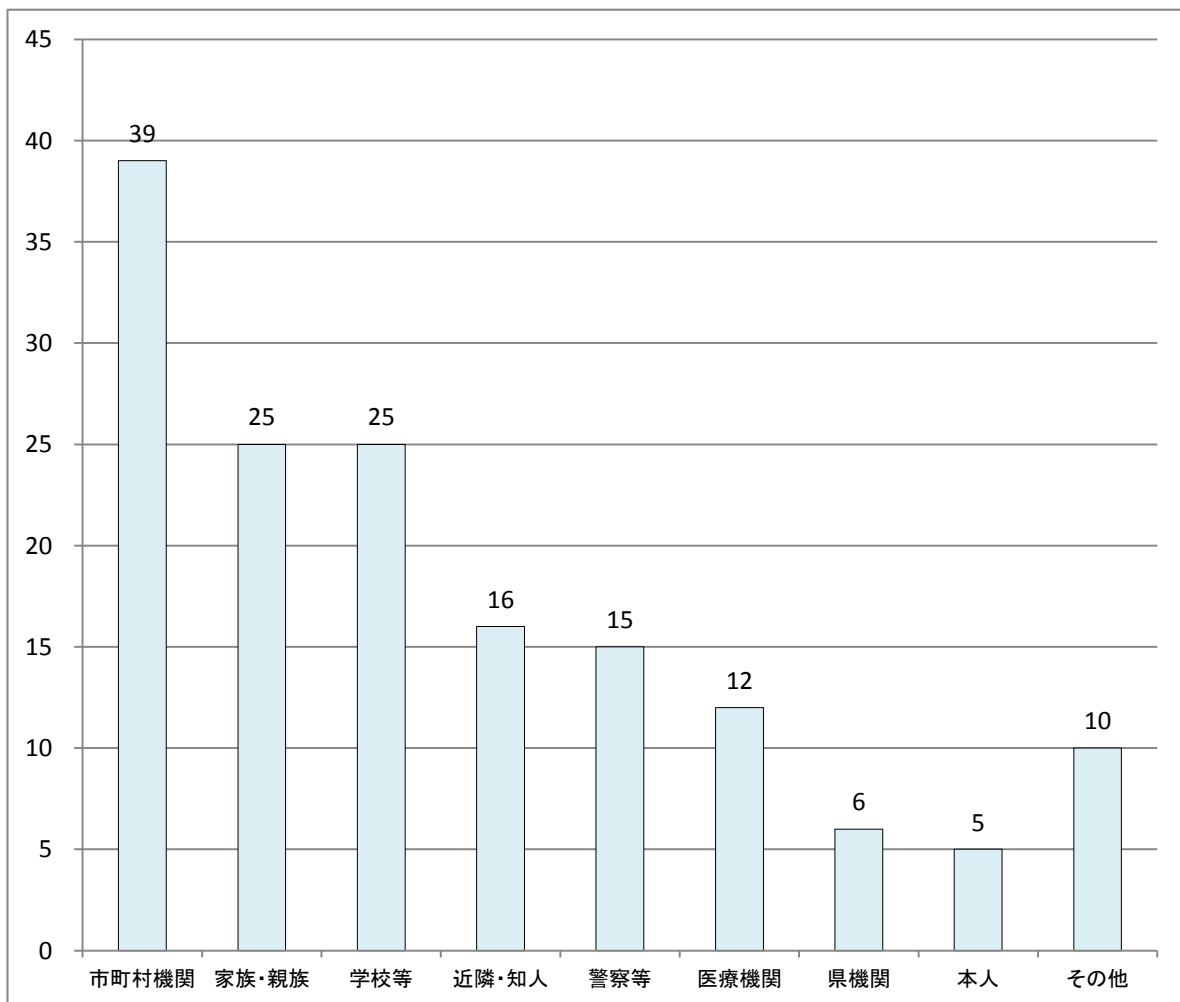


(4) 主たる虐待者



(注) 『その他』は(養継父母含む)両親 (25件)、内縁(同居)関係 (9件)、祖父 (2件)

(5) 虐待認定・対応ケースの経路別件数



(注) グラフ(2)～(5)は、児童虐待として児童相談所に通告のあった299件のうち、児童虐待として対応した153件について分析したもの。また、虐待として認定されたもののうち、5件が一時保護中のため次年度の件数として持ちこされた。